

<週報No. 2,914> 3,025 回例会

2020年2月28日(金)

◆会長／玉本 広人 ◆幹事／山田 文雄

◆司会＝八幡一成 SAA

◆ゲストビジター＝本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本 日	62.50%	18名欠席
前 回	82.61%	10名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.26 折井俊美君

◆ニコニコボックス ●石田孝一君＝1年半の間お世話

になりありがとうございました。●玉本広人君・山田文雄君＝本日はガバナー補佐訪問例会です。宜しくお願ひします。石田委員長ありがとうございました。●加藤明博君＝例会2週連続で欠席してしまい申し訳ありませんでした。●折井俊美君＝ラッキーNoにあたって。

◆会長告知・玉本広人会長＝みなさんこんにちは。

新型コロナウイルスはいよいよ市中感染の様相を呈し、各種大規模イベントが軒並み中止となり、政府より全国の学校でも来月2日から春休みに入るまで臨時休校とするよう要請がありました。旅館やコロッケ製造会社が破綻するなど、経済にも大きく影を落としています。

ロータリーにおいても諏訪グループのIMは中止となりました。後ほど小口ガバナー補佐と河西実行委員長より説明いただきますが、大変残念なこととなりました。

このような状況ですので、本日の例会も時間を短縮して終了後臨時理事会にて今後の対応について協議したいと思ひます。ご理解をお願いいたします。

さて先日伊那ロータリークラブ創立60周年記念式典に参加してまいりました。懇親会前のあいさつを依頼されましたので、何か当時の様子がわからないかと諏訪クラブの記念誌をひっくり返してみましたら10周年の記念誌に伊那クラブ設立の事が載っておりました

当時の会長は佐藤元一郎氏です。「諏訪にロータリークラブが出来、日を追って会員相互の友情が深められ、奉仕の理想を掲げて日々の仕事に精出して行くことの生き甲斐と楽しさを味わうにつけ、これを隣接地区の人々にも及ぼしたいとの気持が会員の心に湧いて来た。」このような機運の中、岡谷と伊那の二つのクラブの設立

を同時に進めていきました。

伊那クラブ設立の特別代表寺島清七先生は「諏訪クラブが発足して3年目を迎え、新クラブ育成の対象として伊那市周辺を選び、直前会長としての私と、前幹事松井君および現幹事藤原君が、当時の伊那市商工会議所会頭長田頼利氏を会議所に訪れたのが、1959年の11月初旬であった。幸いにも長田氏は、我々3人の諏訪中学(現諏訪清陵高校)の先輩であったため、極めて慎重であったが遂に腰を上げてチェアマンを引き受けてくれた。」と書いています。

1月中旬に発起人総会、2月中旬に認可申請書を本部へ提出。

「山岸ガバナーのお骨折りと、伊那クラブチャーターメンバーの熱意により、それから2週間で認可され、正式に誕生したことは異例の早さであった。その後、伊那クラブは順調な発達を遂げ、諏訪クラブの会員諸君がたびたびメイキャップして話し合い、お互いの勉強を続け、翌61年4月19日チャーター伝達式が挙行され、まったく立派なクラブに成長された。その節、高遠公園の日本一の桜花の立派さと、家族ぐるみの伊那クラブ会員諸君の熱意あふれる式典運営態度に胸をうたれた次第である。」

当時の皆さんの熱い気持ちが伝わります。我々もその気持ちを受け継ぎ、まずはこの危機を皆で乗り越えましょう。

◆幹事報告・山田文雄幹事＝報道等でご存知の通り、新型コロナウイルスが収束に向かうか、拡大するか、この1～2週間が勝負との事ですので本日は例会会場受付に消毒液を設置しました。当面はご使用の上、例会場に入場をお願いします。なお、3月6日と13日の例会の取り扱いについて、臨時理事会で決定したうえで通知します。理事会報告ですが、二人目の新入会員候補者は理事会、会員選考委員会、職業分類委員会の審査が通りました。精密板金加工(株)ナピックの平林正光さんで、推薦者は玉本会員・川村会員です。異議申し立てのある方は、7日以内に幹事宛お知らせ下さい。もう1名、司法書士の善治直樹さんは異議申し立てがありませんでしたので入会手続きに入ります。今日はIM実行委員会のガバナー補佐訪問例会です。中止になりましたがよろしくお願ひします。最後に、石田孝一会員は異動で最後の例会となります。後程ご挨拶をお願いします。

◆地区委員委嘱状（ローターアクト委員会）交付式＝ロ



ーターアクト委員会の地区委員委嘱状が五味武嗣会員に交付されました。

◆石田孝一会員退会のごあいさつ＝1年半でしたが、み



なさん本当にお世話になりました。人とのふれあいは時間の長さではなくて、深さなんだと実感したのも

このロータリークラブでした。魅力的な人がこれだけ揃っている会はなかなかないのでと思います。ロータリーの精神についても、文章ではなく実践を通して身につけていくことも感じました。去りがたいというのが本当の気持ちです。もっと何かできたんじゃないか、学びたいといろんな場面で思います。しかしサラリーマンの宿命で異動があり、以前の職場に戻りますが、今後はみなさんからいただいた教え、学んだ知恵を長野で活かして、一生懸命精進していく所存です。ありがとうございました。

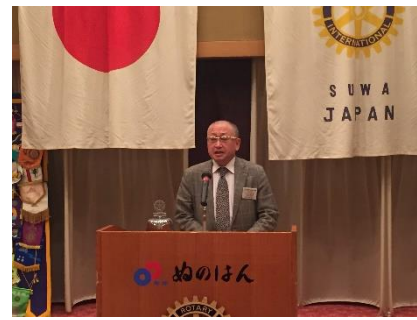
◆クラブ協議会 ガバナー補佐訪問・IMについて ●

河西正一 IM 実行委員長＝本来ですと来週に向けての



準備状況などをお伝えする予定でしたが、中止ということになりました。先週実行委員会で対応を検討し、小口ガバナー補佐に一任ということで進めてまいりましたが、今週早く結論を出していただき中止となりました。中止の判断はクラブの総意ということでみなさんご了承いただけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。中止は残念ではありますが、後になって「なんで止めてしまったんだ？」と思えるような状態で新型コロナウイルスが終息してくれることを願っております。

●小口武男ガバナー補佐＝みなさんこんにちは。先程は



実行委員長から報告いただきありがとうございました。そういう訳でIMは中止といたしました。先週の理事会で検討する中で、

事務局長さんには、いろんな情報を入手していただきました。まず日赤の梶川先生にお尋ねしたところ、懇親会ではウイルスが飛び交うとのことからまず懇親会の中止を決めました。鳥羽先生からは、「反対意見があるのであれば中止したほうがよいのでは」とのご意見をいただきましたが、そうはいつでもみなさん準備していただいたので、会議と講演会は実施しようと思ひ、2日後の岡谷エコクラブ70周年会場で7グループの会長さん、ガバナーに相談して判断することにしました。

当日相談した結果、メンバーに高齢者が含まれていること、メンバーは経営者であること、経営者が病気になるとダメージが大きいことから、中止の判断としました。先月25日、松本地区で発症者が出てから、他の地区においてもIMや夜間例会を中止しています。

大変残念で断腸の思いでありますけれども、ロータリーは長く続く団体でありますし、一時このような機会があっても必ず乗り越えられると思っています。IM開催の想いとして、鳥羽先生の著書「ウィズ・エイジングー何歳になっても光り輝くためにー」を諏訪グループのロータリアン全員に配布することに決め、各クラブの同意を得ることができました。IMは中止だけでも、これからも学ぶ気持ちをもって元気にやっつけていかなければと思っています。本日の例会は時間短縮ということですので、第3回訪問は以上とさせていただきます。

◆今後の例会日程

3月6日	金	例会中止（予定）
3月7日	土	諏訪グループ IM 中止
3月13日	金	夜間例会中止（予定）
3月20日	金	休日
3月28日	金	クラブフォーラム（卓話）